

### 自動車乗車中死者のシートベルト着用状況の推移（10年間）

※ミニカー・特殊車を除く。着用不明は非着用を含む。



令和3年中の自動車乗車中死者17人

**着用 7人** **着用率 41.2%**

**非着用 10人**

- ・自動車乗車中死者のシートベルト着用率は前年と比べて減少した。
- ・非着用者10人の内6人（60.0%）がシートベルトを着用していれば助かった可能性がある。

### 発生市町別

15市町で33人

は、死者0人の市町

※ 数字は死者数を示す



高速道路で4人



### 死者の県内外別

県内者 28人 (75.7%)

県外者9人 (24.3%)

# 令和3年中の交通事故

## 交通事故発生状況

**発生件数 2,850件**  
(前年対比: -43件 -1.5%)

**死者数 37人**  
(前年対比: -12人 -24.5%)

**負傷者数 3,530人**  
(前年対比: -25人 -0.7%)

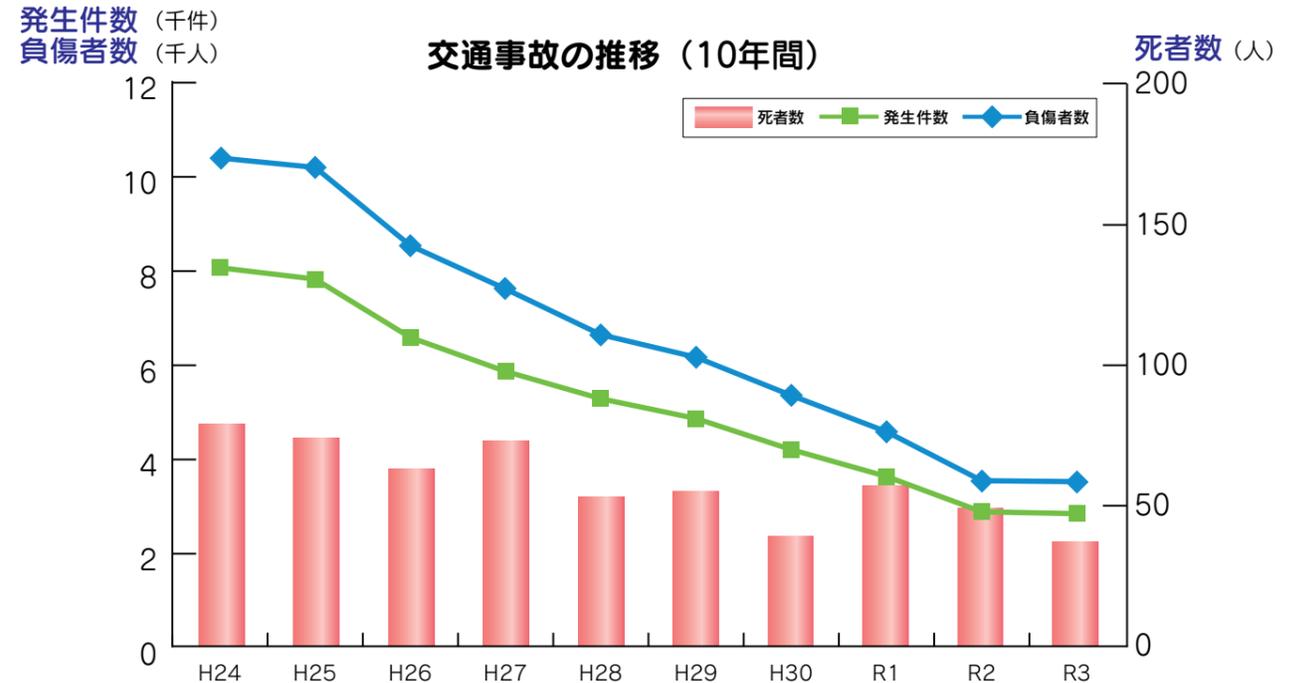
1日平均の事故

発生件数 7.8件

死者数 0.1人

負傷者数 9.7人

発生件数、負傷者数は平成23年以降11年連続で減少し、死者数は前年比12人減少



| 区分   | 平成24年  | 平成25年  | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 | 平成30年 | 令和元年  | 令和2年  | 令和3年  |
|------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 発生件数 | 8,071  | 7,836  | 6,598 | 5,879 | 5,294 | 4,876 | 4,212 | 3,647 | 2,893 | 2,850 |
| 死者数  | 79     | 74     | 63    | 73    | 53    | 55    | 39    | 57    | 49    | 37    |
| 負傷者数 | 10,419 | 10,214 | 8,545 | 7,625 | 6,651 | 6,178 | 5,361 | 4,592 | 3,555 | 3,530 |

滋賀県警察本部

令和4年度 滋賀県交通安全スローガン

ゆずり愛 無事故きらめく びわ湖道

# 死亡事故の分析

～発生35件、死者37人～

※死者とは、交通事故発生から24時間以内に死亡した人をいう。

## 月別死者数



3月、5月、12月の死者数が過去5年平均よりも多かった。8月と10月の死者数が1人と最も少なかった。

## 曜日別死者数



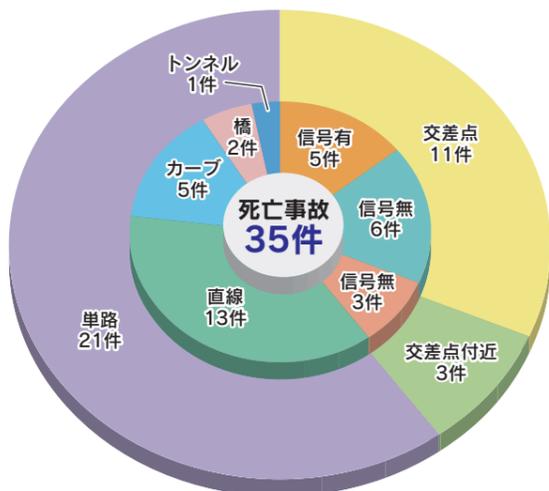
水曜日の死者数が10人で最も多かった。土曜日の死者がなかった。日・水曜日の死者は過去5年平均よりも多かった。

## 時間別死者数



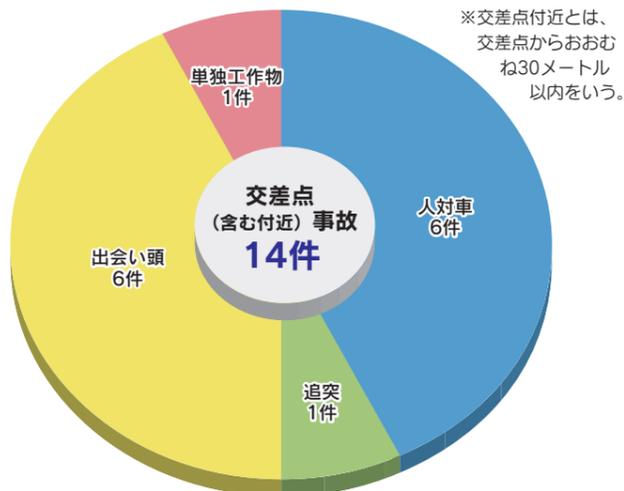
22時台の死者数が5人と最も多く、顕著にあらわれていた。

## 道路形状別件数



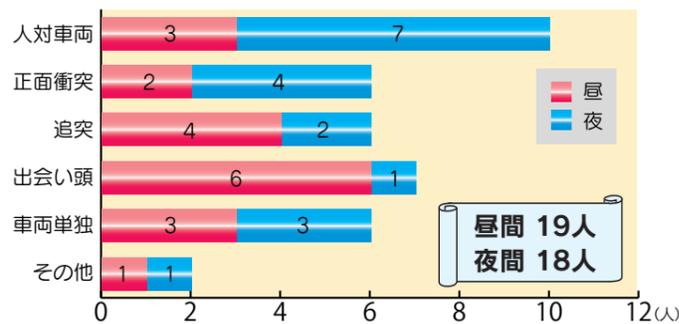
単路（直線、カーブ等）が6割を占める。

## 交差点(含む付近)事故の類型別件数



出会い頭と人対車が各6件で併せて85.7%を占める。

## 昼夜別事故類型別死者数



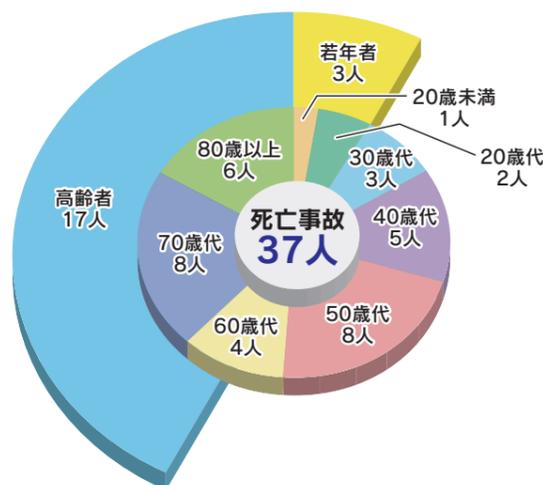
人対車両による死者が最も多く、夜間が7人を占める。

## 状態別死者数



自動車運転中の死者が最も多く、全死者の40.5%を占める。

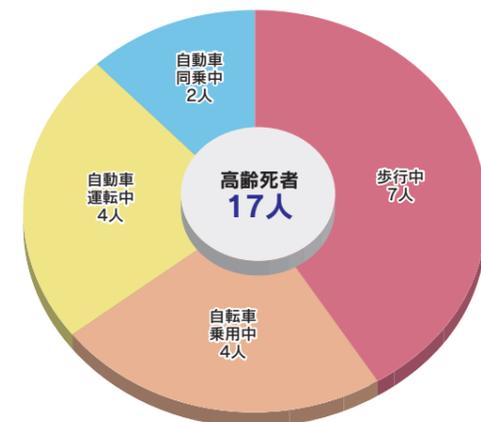
## 年齢層別死者数



死者の45.9%が高齢者

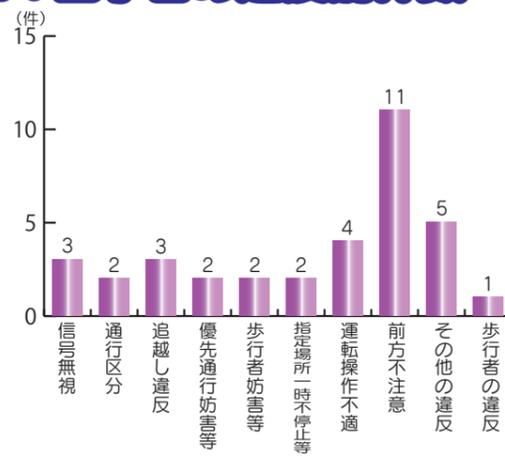
※若年者は16歳～24歳  
高齢者は65歳以上

## 高齢死者の状態別



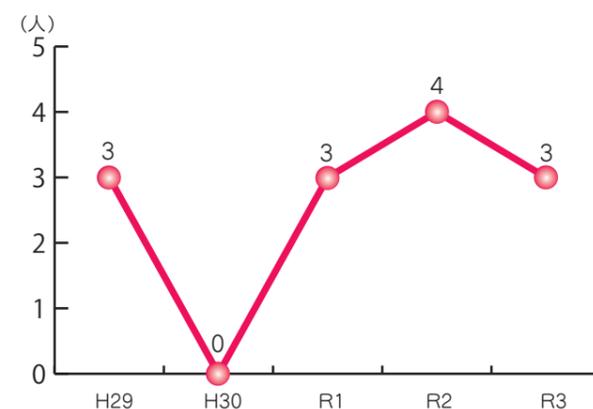
高齢死者の64.7%を歩行中・自転車乗用中が占める。

## 第1当事者の違反別件数



前方不注意による死亡事故が最も多い。

## 飲酒運転による事故の死者数の推移



平成30年（死者なし）を除き、横ばい傾向